

神にしたがって牧養する（2）

神と一になり、神で構成されて、神を生き、神を表現し、

神を代行し、神を供給して、神にしたがって牧養する

聖書：ヨハネ 21:15-17. ヘブル 13:20-21. Iペテロ 5:2. Iコリント 6:17. IIコリント 13:14

I. 主イエスは、神の群れ、すなわち、召会を牧養することにおいて、使徒の務めと彼の天の務めを合併しました——ヘブル 8:1. 13:20-21. ヨハネ 21:15-17：

A. 主イエスは彼の天の務めにおいて、彼の地上の務めにおいて開始した牧養を継続しています——10:11, 14-16. ヘブル 13:20-21。

B. 牧養に関して、使徒の務めはキリストの天の務めと協力します——Iペテロ 2:25. 5:2-4. ヨハネ 21:15-17。

II. 使徒ペテロは、Iペテロ第5章2節において、神にしたがって牧養することについて語っています：

A. 神にしたがって牧養することは、神の性質、願い、方法、栄光にしたがって牧養することであって、わたしたちの好み、関心、目的、性情にしたがって牧養することではありません——IIコリント 4:2, 5-6。

B. 神にしたがって牧養することは、神の属性が何であるかにしたがって牧養することです——Iヨハネ 1:5. 4:8. ルカ 6:36。

III. わたしたちは神にしたがって牧養するために、神と一になり、神で構成されて、神を生き、神を表現し、神を代行し、神を供給する必要があります：

A. わたしたちが神にしたがって牧養しようとするなら、神と一になる必要があります——ヨハネ 14:20. Iコリント 6:17：

1. 聖書の基本的な原則は、神が彼のエコノミーにおいて、ご自身と人を一にし、人を彼と一にするということです——ヨハネ 15:4. Iコリント 6:17。

2. 神は、神聖な命と人の命を共に結合して、一つの生活を持つ一つの命とならせる事を願っています——ヨハネ 6:57. ガラテヤ 2:20。

3. わたしたちはIコリント第7章で、すべての環境、状況、状態において主と一緒になる原則を見ます——17, 24節。

B. 神にしたがって牧養することは、わたしたちが神で構成されることを必要とします——エペソ 3:17前半. コロサイ 3:10-11：

1. 神はわたしたちの存在の中へとご自身を分与することを願っています。それは、わたしたちの存在が彼の存在で構成されて、彼の存在と一つの構成となるためです——エペソ 3:17前半. 4:4-6。

2. 神は神聖な存在として、彼の要素をわたしたちに注入して、わたしたちを神格においてではなく、命と性質において彼と同じにならせます——IIコリント 13:14。

C. 神を生きている人だけが、神にしたがって牧養することができます——ピリピ 1:21前半：

1. 神のエコノミーは、ご自身をわたしたちの中へと造り込むことです。それは、わたしたちが彼をわたしたちの命、また命の供給として受け入れて、彼を生きるた

めです——ヨハネ 11:25. 6:48, 57。

2. わたしたちは神聖な命と神聖な性質にあずかっています。それは、わたしたちが人性において神を生きることができます——ガラテヤ 2:20。
 3. わたしたちの日常生活は実は、神ご自身であるべきであり、こうして神を生きる生活であるべきです。神にふさわしく歩くことは、わたしたちの日常生活において神を生きること、すなわち、神を表現することです—— I テサロニケ 2:12. I コリント 10:31。
- D. 神のエコノミーにおける彼の意図は、ご自身をわたしたちの命と性質としてわたしたちの中へと分与して、わたしたちを命と性質において彼と同じにし、わたしたちに彼を表現させることです——エペソ 3:16-21. I ヨハネ 5:11-12. コロサイ 3:4. II ペテロ 1:4 :
1. 神の永遠の定められた御旨は、ご自身をわたしたちの命としてわたしたちの中へと造り込むことです。それは、わたしたちが彼を表現するためです——創 1:26. エペソ 1:11. 3:11. II テモテ 1:9。
 2. わたしたちが、神の属性を伴う神を食べ、消化し、吸収することを通して、わたしたちの中で生み出される人性の美德は、神の表現となります——エペソ 4:1-3。
 3. 神の願いは、わたしたちが神の団体の表現のために彼と一緒にあって、彼を生きることです—— I コリント 6:17. ピリピ 1:21 前半. エペソ 1:22-23. 4:16。
- E. わたしたちは神にしたがって牧養する人たちとして、神を代行し、代理の神として機能する必要があります：
1. エホバはモーセを「パロに対して神」としました。モーセにおいて、神はご自身を代行し、彼のみこころを行なう人を得ました——出 7:1. 3:16-18. 5:1。
 2. サムエルは神を代行する者として、代理の神でした——サムエル上 1:11. 2:35. 7:3. 8:22 :
 - a. サムエルが代理の神となることができたのは、彼の存在と神の心が一であったからです—— 2:35。
 - b. サムエルの生活と働きは、神の心の中にあるものは何であれ完成するためにありました。
 3. 神の人としての預言者エリシャは、彼の務めにおいて、神を代行する者、代理の神として振る舞いました。今日、わたしたちキリストにある信者たちは、同じようになることができます——列王下 4:9. I テモテ 6:11。
 4. パウロは、キリストの大天使として、すなわち、神を代行した者として、代理の神でした—— II コリント 1:3-4, 12, 15-16. 2:10. 10:11. 11:2。
- F. 神にしたがって牧養することは、神を人に供給することです—— 13:14 :
1. 今日、主の回復におけるわたしたちの働きは、手順を経た神を人々に供給することです——エペソ 3:16-17 前半. II コリント 3:9. 4:1, 5. 13:14。
 2. 三一の神は、キリストの中に具体化され、究極的に完成された靈として実際化されています。これが、わたしたちが礼拝し、告げ知らせ、人に供給する神です——コロサイ 2:9. I コリント 15:45. II コリント 1:3-4. 13:14。
 3. 言葉を供給する人たちは、単なる教理ではなく、神と実際を聖徒たちに供給すべ

きです——Ⅱテモテ 2:2, 15. 4:2-3, 5。

4. わたしたちがどれほど人に神を供給することができるかは、わたしたちが命の流れ出のために神によって碎かれていることにかかっています——Ⅱコリント 4:10-12, 16. ヘブル 4:12。
5. もしわたしたちが互いに神を供給したいなら、恵み、真理、靈、命の言葉を語り、わたしたちの存在の中へと造り込まれた手順を経た神を供給する必要があります——エペソ 3:16-17 前半. 4:25, 29. ヨハネ 6:63。
6. わたしたちは神をもって聖徒たちを養う必要があります。それは、彼らが完全な享受と満足を伴う命の供給を受けて、キリストのからだを建造するためです——マタイ 24:45-46. ヘブル 5:12-14. エペソ 4:16。

© 2015 Living Stream Ministry